

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
設定日	2016年7月29日
信託期間	無期限
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券（ETF）に投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。異なる特性を有するETFを効果的に組み合わせることにより、リスク調整後リターンを高める運用を目指します。また、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	ひとくふう新興国株式ファンド ・ひとくふう新興国株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 ひとくふう新興国株式マザーファンド ・主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	ひとくふう新興国株式ファンド ・株式への直接投資は行いません。 ・親投資信託および親投資信託を通じて行う金融商品取引所上場の投資信託証券への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 ひとくふう新興国株式マザーファンド ・投資信託証券、短期社債等およびコマーシャル・ペーパー以外の有価証券への直接投資は行いません。 ・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の金融商品取引所上場の投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年3月3日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含まれます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

ホームページアドレス

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

お問い合わせ先

受付窓口：（電話番号）0120-286104

受付時間：午前9時から午後5時まで（土、日、祝日除く。）

※お客様のお取引内容につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。



運用報告書（全体版）

第3期

決算日 2019年3月4日

ひとくふう新興国株式ファンド

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「ひとくふう新興国株式ファンド」は、去る2019年3月4日に第3期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

大和住銀投信投資顧問株式会社は、関係当局の認可等を得ることを前提に、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となる予定です。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

ひとくふう新興国株式ファンド

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算)		投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税金 込金 配分	期騰 落 中率	(参考指数)	期騰 落 中率		
(設定日) 2016年7月29日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	百万円 14
第1期 (2017年3月3日)	11,242	0	12.4	11,826	18.3	93.7	19
第2期 (2018年3月5日)	12,706	0	13.0	14,150	19.7	98.2	50
第3期 (2019年3月4日)	11,842	0	△ 6.8	13,744	△ 2.9	95.9	51

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算) とは、MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、米ドルベース) を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

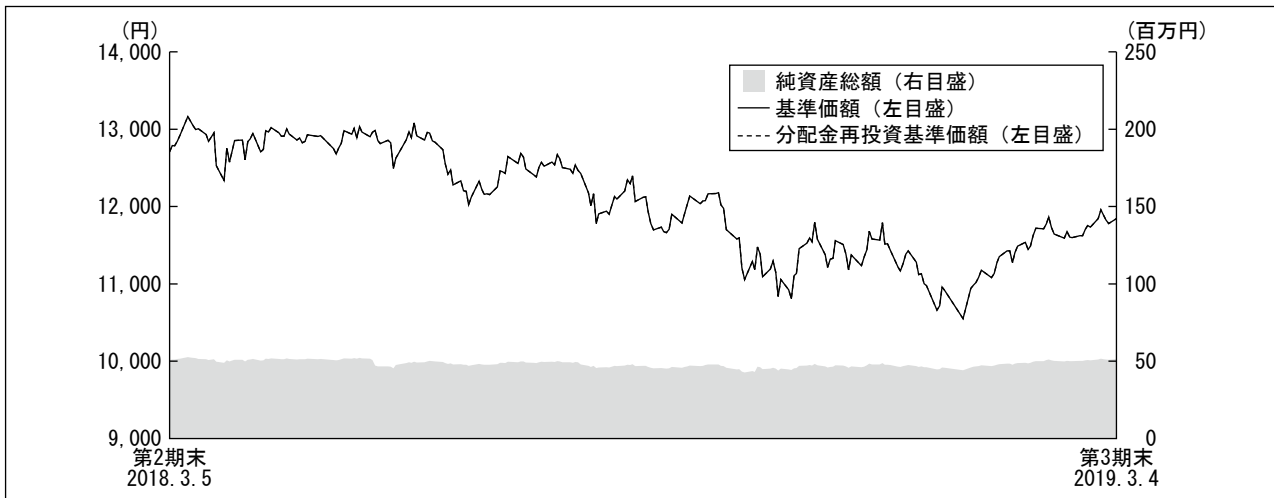
年月日	基準価額		MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算)		投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首) 2018年3月5日	円 12,706	% —	14,150	% —	% 98.2
3月末	12,852	1.1	14,117	△ 0.2	99.0
4月末	12,929	1.8	14,236	0.6	97.1
5月末	12,623	△ 0.7	13,794	△ 2.5	94.0
6月末	12,121	△ 4.6	13,263	△ 6.3	96.1
7月末	12,538	△ 1.3	13,955	△ 1.4	96.3
8月末	12,064	△ 5.1	13,579	△ 4.0	98.2
9月末	12,165	△ 4.3	13,833	△ 2.2	96.9
10月末	11,107	△ 12.6	12,300	△ 13.1	96.3
11月末	11,579	△ 8.9	13,145	△ 7.1	95.5
12月末	10,915	△ 14.1	12,310	△ 13.0	93.3
2019年1月末	11,628	△ 8.5	13,159	△ 7.0	93.5
2月末	11,827	△ 6.9	13,726	△ 3.0	96.3
(期末) 2019年3月4日	11,842	△ 6.8	13,744	△ 2.9	95.9

*騰落率は期首比です。

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第3期首：12,706円

第3期末：11,842円（既払分配金 0円）

騰落率：△6.8%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、ひとくふう新興国株式マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券（ETF）に投資を行いました。

（下落要因）

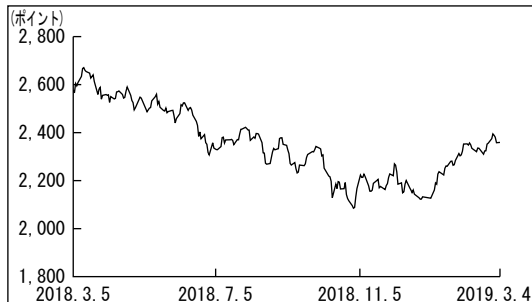
組み入れているETFの価格の下落が要因となりました。

ひとくふう新興国株式ファンド

【投資環境】

当期の新興国株式市場は下落しました。期初は、全人代（全国人民代表大会）への期待や米朝会談の可能性が浮上したことから上昇して始まりましたが、徐々に米国における利上げの影響や中国景気の減速が懸念されるようになり、2018年6月に株価は大きく下落しました。その後も米中貿易摩擦問題などを背景に下落基調となり、12月に中国大手通信メーカー華為技術（ファーウェイ）のCFO（最高財務責任者）の拘束が報じられたことも投資家心理を一層冷やしました。2019年に入ると2018年末までの過度なリスク回避姿勢は後退し、中国の預金準備率引き下げの発表や米・中の次官級貿易協議への期待を契機に反発した後は上昇基調となりました。トランプ米大統領が対中追加関税の引き上げ延期を表明したことも好材料となりましたが、期初からの下落を取り戻す上昇には至りませんでした。

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）の推移



【ポートフォリオ】

■ひとくふう新興国株式ファンド

主要投資対象であるひとくふう新興国株式マザーファンドを期を通じて高位に組み入れ、期末の実質的な投資信託証券組入比率は95.9%としました。

■ひとくふう新興国株式マザーファンド

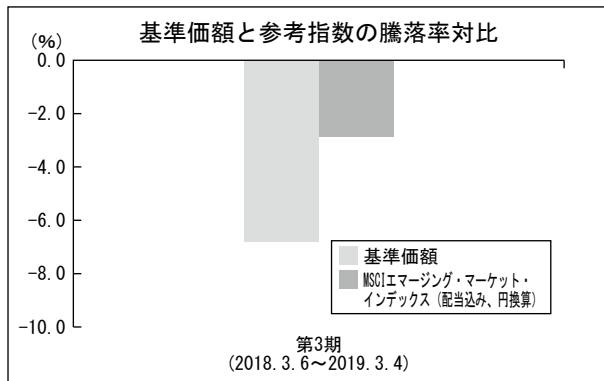
当期の騰落率は、△6.3%となりました。

新興国を対象としたETFに分散投資を行いました。最小分散戦略のETFであるiShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETF、バリュー戦略のETFであるInvesco FTSE RAFI Emerging Markets ETF等に投資を行いました。

ひとくふう新興国株式ファンド

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



【分配金】

収益分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせて頂きました。なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項目	第3期	
	2018年3月6日 ~2019年3月4日	
当期分配金	(円)	0
(対基準価額比率)	(%)	0.00
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,842

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

ひとくふう新興国株式ファンド

今後の運用方針

■ひとくふう新興国株式ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象としたETFに投資することにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

■ひとくふう新興国株式マザーファンド

引き続き、当ファンドでは、異なる特性を有するETFを効果的に組み合わせることにより、リスク調整後リターンを高めることを目指して運用を行う方針です。

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年3月6日～2019年3月4日		
	金額	比率	
信託報酬	39円	0.323%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,029円です。
(投信会社)	(17)	(0.145)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(17)	(0.145)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(4)	(0.032)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	49	0.411	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(投資証券)	(49)	(0.411)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.002	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(投資証券)	(0)	(0.002)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	35	0.289	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(31)	(0.256)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.011)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(3)	(0.022)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	123	1.026	

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

ひとくふう新興国株式ファンド

親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2018年3月6日から2019年3月4日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ひとくふう新興国株式マザーファンド	千口 11,237	千円 13,585	千口 7,947	千円 10,042

利害関係人との取引状況等

(2018年3月6日から2019年3月4日まで)

<ひとくふう新興国株式ファンド>

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

<ひとくふう新興国株式マザーファンド>

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年3月6日から2019年3月4日まで)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 10	百万円 —	百万円 —	百万円 10	当初設定時における取得

組入資産の明細

2019年3月4日現在

■親投資信託残高

	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
ひとくふう新興国株式マザーファンド	千口 39,826	千口 43,116	千口 43,116	千円 51,489

*ひとくふう新興国株式マザーファンド全体の受益権口数は、43,116千口です。

投資信託財産の構成

2019年3月4日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ひとくふう新興国株式マザーファンド	千円 51,489	% 99.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	26	0.1
投 資 信 託 財 産 総 額	51,516	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1アメリカ・ドル=112.03円

*ひとくふう新興国株式マザーファンド

当期末における外貨建資産(50,213千円)の投資信託財産総額(51,514千円)に対する比率 97.5%

ひとくふう新興国株式ファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月4日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	51,516,013円
ひとくふう新興国株式マザーファンド(評価額)	51,489,688
未 収 入 金	26,325
(B) 負 債	119,329
未 払 解 約 金	38,485
未 払 信 託 報 酬	75,303
そ の 他 未 払 費 用	5,541
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	51,396,684
元 本	43,401,740
次 期 繰 越 損 益 金	7,994,944
(D) 受 益 権 総 口 数	43,401,740口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	11,842円

*元本状況

期首元本額	39,882,659円
期中追加設定元本額	11,377,432円
期中一部解約元本額	7,858,351円

損益の状況

自2018年3月6日
至2019年3月4日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	△2,728,597円
売 買 益 損	319,630
売 買 損	△3,048,227
(B) 信 託 報 酬 等	△ 161,631
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△2,890,228
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	2,542,118
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	8,343,054
(配 当 等 相 当 額)	(4,560,337)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,782,717)
(F) 次 期 繰 越 損 益 金 (C+D+E)	7,994,944
追 加 信 託 差 損 益 金 (F)	7,994,944
(配 当 等 相 当 額)	(4,580,221)
(売 買 損 益 相 当 額)	(3,762,833)
分 配 準 備 積 立 金	3,086,827
繰 越 損 益 金	△3,434,937

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

(A) 配 当 等 収 益 (費用控除後)	544,709円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
(C) 収 益 調 整 金	4,908,117
(D) 分 配 準 備 積 立 金	2,542,118
分 配 可 能 額 (A+B+C+D)	7,994,944
(1 万 口 当 り 分 配 可 能 額)	(1,842.08)
収 益 分 配 金	0
(1 万 口 当 り 収 益 分 配 金)	(0)

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年3月4日

(第3期：2018年3月6日～2019年3月4日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券（ETF）に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主に世界の金融商品取引所に上場している新興国の株式を対象とした投資信託証券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券、短期社債等およびコマーシャル・ペーパー以外の有価証券への直接投資は行いません。・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。・同一銘柄の金融商品取引所上場の投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

資産運用のベストパートナー、だいwasみざん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

ひとくふう新興国株式マザーファンド

設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		投資信託 証券組入比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
(設定日) 2016年7月29日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	百万円 14
第1期 (2017年3月3日)	11,276	12.8	11,826	18.3	93.7	19
第2期 (2018年3月5日)	12,744	13.0	14,150	19.7	98.1	50
第3期 (2019年3月4日)	11,942	△ 6.3	13,744	△ 2.9	95.7	51

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算) とは、MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、米ドルベース) を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		投資信託 証券組入比率
	騰落	率	騰落	率	
(期首) 2018年3月5日	円 12,744	% —	14,150	% —	% 98.1
3月末	12,893	1.2	14,117	△ 0.2	98.9
4月末	12,973	1.8	14,236	0.6	97.0
5月末	12,672	△ 0.6	13,794	△ 2.5	93.9
6月末	12,172	△ 4.5	13,263	△ 6.3	96.0
7月末	12,595	△ 1.2	13,955	△ 1.4	96.2
8月末	12,124	△ 4.9	13,579	△ 4.0	98.1
9月末	12,229	△ 4.0	13,833	△ 2.2	96.9
10月末	11,186	△12.2	12,300	△13.1	96.2
11月末	11,665	△ 8.5	13,145	△ 7.1	95.4
12月末	11,000	△13.7	12,310	△13.0	93.2
2019年1月末	11,722	△ 8.0	13,159	△ 7.0	93.4
2月末	11,926	△ 6.4	13,726	△ 3.0	96.1
(期末) 2019年3月4日	11,942	△ 6.3	13,744	△ 2.9	95.7

*騰落率は期首比です。

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：12,744円
期末：11,942円
騰落率：△6.3%

【基準価額の主な変動要因】

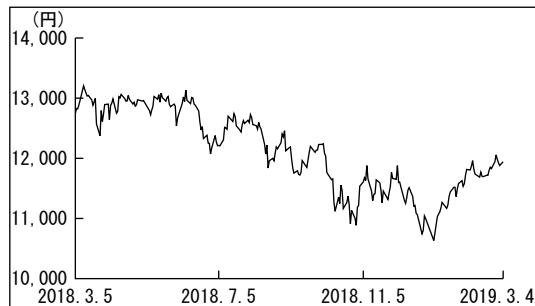
(下落要因)

組み入れているETF（投資信託証券）の価格の下落が要因となりました。

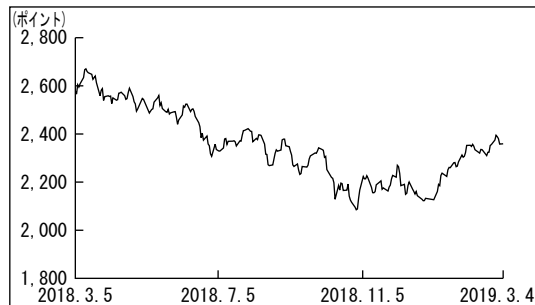
【投資環境】

当期の新興国株式市場は下落しました。期初は、全人代（全国人民代表大会）への期待や米朝会談の可能性が浮上したことから上昇して始まりましたが、徐々に米国における利上げの影響や中国景気の減速が懸念されるようになり、2018年6月に株価は大きく下落しました。その後も米中貿易摩擦問題などを背景に下落基調となり、12月に中国大手通信メーカー華為技術（ファーウェイ）のCFO（最高財務責任者）の拘束が報じられたことも投資家心理を一層冷やしました。2019年に入ると2018年末までの過度なリスク回避姿勢は後退し、中国の預金準備率引き下げの発表や米・中の次官級貿易協議への期待を契機に反発した後は上昇基調となりました。トランプ米大統領が対中追加関税の引き上げ延期を表明したことも好材料となりましたが、期初からの下落を取り戻す上昇には至りませんでした。

基準価額の推移



MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み) の推移



ひとくふう新興国株式マザーファンド

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、 $\Delta 6.3\%$ となりました。

新興国を対象としたETFに分散投資を行いました。最小分散戦略のETFであるiShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETF、バリュー戦略のETFであるInvesco FTSE RAFI Emerging Markets ETF等に投資を行いました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

基準価額の騰落率は、参考指数であるMSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算）の騰落率 $\Delta 2.9\%$ を 3.4% 下回りました。

今後の運用方針

引き続き、当ファンドでは、異なる特性を有するETFを効果的に組み合わせることにより、リスク調整後リターンを高めることを目指して運用を行う方針です。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年3月6日～2019年3月4日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (投資証券)	50円 (50)	0.410% (0.410)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税 (投資証券)	0 (0)	0.002 (0.002)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (その他)	34 (31) (3)	0.281 (0.259) (0.022)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	84	0.694	
期中の平均基準価額は12,096円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年3月6日から2019年3月4日まで)

■投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	ISHARES CORE MSCI EMERGING	2,640	133	5,910	299
	ISHARES EDGE MSCI MIN VOL EM	3,120	181	3,210	185
	INVESCO FTSE RAFI EMERGING M	6,210	129	—	—
	WISDOMTREE EMERGING MARKETS	4,080	174	—	—
	SPDR S&P EMERGING MKTS SMALL	1,020	47	3,700	170
	COLUMBIA EMERGING MARKETS CO	5,170	127	5,170	111

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2018年3月6日から2019年3月4日まで)

■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

組入資産の明細

2019年3月4日現在

■外国投資証券

銘柄	期首（前期末）		当期		末
	口	数	口	数	外貨建金額 邦貨換算金額
(アメリカ・ドル…アメリカ)		口		口	千アメリカ・ドル 千円
ISHARES CORE MSCI EMERGING		3,270		—	—
ISHARES EDGE MSCI MIN VOL EM		2,290		2,200	129 14,504
INVESCO FTSE RAFI EMERGING M		—		6,210	132 14,881
WISDOMTREE EMERGING MARKETS		—		4,080	177 19,892
SPDR S&P EMERGING MKTS SMALL		2,680		—	—
合計	金額	8,240	金額	12,490	439 49,277
	銘柄数〈比率〉	3銘柄		3銘柄	— 〈95.7%〉

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率

投資信託財産の構成

2019年3月4日現在

項目	当期		末
	評価額	比率	率
投資証券	千円		%
コール・ローン等、その他	49,277		95.7
	2,236		4.3
投資信託財産総額	51,514		100.0

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=112.03円

* 当期末における外貨建資産（50,213千円）の投資信託財産総額（51,514千円）に対する比率 97.5%

ひとくふう新興国株式マザーファンド

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年3月4日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	51,514,735円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,236,827
投 資 証 券 (評 価 額)	49,277,908
(B) 負 債	26,325
未 払 解 約 金	26,325
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	51,488,410
元 本	43,116,470
次 期 繰 越 損 益 金	8,371,940
(D) 受 益 権 総 口 数	43,116,470口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C / D)	11,942円

*元本状況

期首元本額	39,826,128円
期中追加設定元本額	11,237,949円
期中一部解約元本額	7,947,607円

*元本の内訳

ひとくふう新興国株式ファンド	43,116,470円
----------------	-------------

損益の状況

自2018年3月6日
至2019年3月4日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	714,399円
受 取 配 当 金	715,235
受 取 利 息	3
支 払 利 息	△ 839
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 3,386,175
売 買 益	4,448,970
売 買 損	△ 7,835,145
(C) そ の 他 費 用	△ 136,650
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 2,808,426
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	10,927,385
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 2,094,796
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,347,777
(H) 計 (D + E + F + G)	8,371,940
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	8,371,940

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

参考情報

■投資対象とする投資信託証券の概要

ファンド名	運用対象	連動を目指すインデックス
WisdomTree Emerging Markets High Dividend Fund	新興国株式	WisdomTree Emerging Markets High Dividend Index
Invesco FTSE RAFI Emerging Markets ETF	新興国株式	FTSE RAFI Emerging Markets Index
iShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETF	新興国株式	MSCI Emerging Markets Minimum Volatility Index

*各ETFで開示されている情報をもとに、委託会社が作成しています。

■投資対象とする投資信託証券の内容

当ファンドの運用報告書作成時点において、各ETFにおける入手可能な直前計算期間末の情報に基づき委託会社が作成したものを記載しております。

WisdomTree Emerging Markets High Dividend Fund

【組入上位銘柄】

銘柄名	比率
1 China Construction Bank Corp	3.0%
2 China Mobile Ltd	2.9%
3 Tatneft PAO	2.7%
4 MMC Norilsk Nickel PJSC-ADR	2.6%
5 Gazprom OAO	2.5%
6 Lukoil PJSC ADR	2.4%
7 China Petroleum & Chemical Cor	2.2%
8 Industrial & Commercial Bank ofChina-H	2.1%
9 Sberbank of Russia	1.8%
10 Nan Ya Plastics Corp	1.8%

【費用明細】

エクスペンスレシオ	0.63%
-----------	-------

※ WisdomTree Emerging Markets High Dividend Fundの純資産総額に対する比率です。

※ WisdomTree Emerging Markets High Dividend Fundの決算日は2018年3月末ですが、データの取得ができない為、直近取得可能な2018年12月末のWisdomTreeが開示しているデータに基づき作成しております。

Invesco FTSE RAFI Emerging Markets ETF

【組入上位銘柄】

銘柄名	比率
1 China Construction Bank	4.1%
2 Taiwan Semiconductor	3.1%
3 China Mobile	2.7%
4 Industrial and Commercial Bank of China 'H'	2.6%
5 Gazprom ADR	2.6%
6 Lukoil ADR	2.4%
7 Bank of China	2.1%
8 iShares MSCI India ETF	2.0%
9 Itau Unibanco Pfd	1.8%
10 Vale	1.8%

【費用明細】

エクスペンスレシオ	0.50%
-----------	-------

※ Invesco FTSE RAFI Emerging Markets ETFの純資産総額に対する比率です。

※ Invesco FTSE RAFI Emerging Markets ETFの決算日は2018年10月末ですが、データの取得ができない為、直近取得可能な2018年12月末のInvescoが開示しているデータに基づき作成しております。

ひとくふう新興国株式マザーファンド

iShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETF

【組入上位銘柄】

	銘柄名	比率
1	BANK CENTRAL ASIA	1.6%
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	1.6%
3	INFOSYS LTD	1.5%
4	TAIWAN COOPERATIVE FINANCIAL HOLDI	1.5%
5	PUBLIC BANK	1.5%
6	CHUNGHWA TELECOM CO. LTD.	1.4%
7	CHINA MOBILE LTD	1.4%
8	BANCO DE CHILE	1.4%
9	GUANGDONG INVESTMENT LTD	1.3%
10	TATA CONSULTANCY SERVICES LTD	1.2%

(組入銘柄数 302銘柄)

※ iShares Edge MSCI Min Vol Emerging Markets ETFの純資産総額に対する比率です。

※ BlackRock, Inc. が開示している2018年8月末のデータに基づき作成しております。

【費用明細】

エクスペンスレシオ	0.25%
-----------	-------

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments